



# 大臨技ニュース

〒545 大阪市阿倍野区旭町1-1-28ニチマンビル  
-0051  
TEL 06-6647-3454 FAX 06-6644-1128  
社団法人 大阪府臨床衛生検査技師会  
大臨技ホームページURL  
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

## 日本臨床検査医学会総会（第49回） 第1回企画・プログラム委員会開催される

平成14年11月21日（木）～24日（日）に大阪医科大学清水章教授大会長のもとで開催予定の第49回日本臨床検査医学会（旧称日本臨床病理学会）総会第1回企画・プログラム委員会が、大会場となるグランキューブ大阪（大阪国際会議場：大阪市北区中之島）で平成13年4月28日（土）に開催された。本大会は学会本部だけでなく、技師会、企業を含む多数の総意に基づいた開かれた学会運営を目指しており、清水大会長から技師会に対して運営への協力要請があり、日臨技から朝山会長、近臨技7人、大臨技10人が出席した。

当日は総会運営方針、学会本部方針、意見交換、スケジュール、会場見学が行われた。大会長から臨床検査技師の大会への参加および会員数が減少しており、臨床検査の発展のためにも、一人でも多くの技師が参加できる、そして参加したくなるような学会にしたいとの運営方針が示された。また意見交換では、発表区分における工夫、教育内容の充実、発表形式の選択など、医学検査学会にとっても重要と思われる広い視点からの声が出された。今後は、経費を節約するためにもインターネット上で密に連絡をとりながら、準備作業を進めることが確認された。

## 糖尿病療養指導士の第1回認定試験 報告

過日、3月11日（日）に行われた糖尿病療養指導士の認定試験は、総受験者数が、5200数十名で看護婦・士が2100数十名、管理栄養士が1500数十名、薬剤師が700数名、理学療法士および准看護婦・士、栄養士を合わせて3200数名で、我が臨床検査技師は、460数名で全体の8.8%であった。

注目されていたわりには、臨床検査技師の受験者が少なかった。糖尿病教室等、実際に携わっている技師がまだまだ少数であるからだと思われる。合格発表は5月末か6月初めになるとのことである。

第二回試験のための講習会資料請求締切りは6月27日（必着）、講習会申し込み締切りは7月12日。詳細は「医学検査」第50巻6月号を参照のこと。

## 第3回東アジア競技大会大阪大会のドーピングコントロールに協力

5月19日から27日までの9日間にわたり、11の国および地域から17の競技に約3,000名の選手と役員が参加する国際総合競技大会が開催される。競技期間中、クリーンでフェアな大会を目指して、ドーピングコントロールが実施される。検査には、検査員・検査補助員であたり、今回、当会からは、一部の競技での検査補助員を派遣することになった。

なお、本大会の2ヶ月後には、2008年オリンピック競技大会の開催都市が、国際オリンピック委員会総会で決定される予定である。

## 平成13年度 生涯教育推進講座のご案内

日時	内容および講師	教科	会場	担当部会
6月9日(土) 15:00～17:00	講演1:「Sequence Detection systemを用いた遺伝子の定量と、SNPタイピング」 アプライドバイオシステムズジャパン株式会社 長谷麻樹子 講演2:「DNA チップとニューテクノロジー」 湧水製薬株式会社 川井信太郎	B教科	和光純薬工業株式会社 6階会議室	卒後教養
6月14日(木) 8:30～	「糖尿病性ケトアシドーシス、ケトアシドーシス・病態と病型・(若年者から高齢者まで)」 松下記念病院 内科部 部長 吉岡 敬治	C教科	大阪市大医学部 4階小講義室	臨床化学

## 血清検査部会定期講習会のお知らせ

学術部 血清検査部

日時：平成13年6月21日（木）18：30～20：00  
場所：株式会社アズエル大阪本社本館 8階大会議室  
テーマ：抗リン脂質抗体症候群の臨床に関する最近の知見  
- 基礎から最近の話題について -  
講師：東京電力病院 内科科長 慶応義塾大学医学部 内科 非常勤講師 鍋木 淳一  
参加費：会員500円：大臨技、近臨技会員および賛助会員。 非会員3,000円  
評価点：B - 10点  
連絡先：宮野 章  
大阪府立母子保健総合医療センター検査科  
Tel：0725-56-1220 内線 2068  
電子メール：miyano@mch.pref.osaka.jp

## 第10回学術部講演会

日時：平成13年6月30日（土）14：00～16：30  
場所：あべのメディックス7階研修室  
テーマ：「医療における過誤防止と安全対策」  
1）検査部における医療過誤防止への取り組み  
松下記念病院 中央臨床検査部技術部長 熊田 至  
2）医療事故の現状とその対応  
東京海上火災保険株式会社 特別補佐役 高岡 正幸  
3）病院における医療過誤防止の取り組み  
医真会八尾病院 院長 森 巧  
参加費：500円  
評価点：B - 10点  
連絡先：大阪府四条畷健康プラザ 高橋 克己  
(TEL072-878-4480 FAX072-878-4480)  
近畿大学医学部附属病院輸血部 金光 靖  
(TEL0723-66-0221 FAX0723-68-1025)

## 第8回 大臨技南支部 生涯教育自由集会のお知らせ

日時：平成13年6月20日（水）19：00～21：00  
場所：近畿大学医学部附属病院 1階 学生食堂  
午後5時で正面玄関は閉鎖されます。1階の入退院入口もしくは夜間出入口から入り、学生食堂へは案内板に沿ってお進み下さい。  
テーマ：『リスクマネージメント ミスを如何に生かすか』（自由集会C10点）  
参加費：1000円（軽食代含む）生涯教育登録を行いますので、会員カードをご持参下さい。  
問合せ先：南支部長 中江 健市（近畿大学医学部附属病院 Tel0723-66-0221 内線2183）  
不在時 佐藤かおり（近畿大学医学部附属病院 Tel0723-66-0221 内線2193）

## 大放技・大臨技合同フォーラムに参加して

渉法部世話人

私は腹部超音波の業務を担当していますので、このフォーラムが開催されることを技師会ニュースで知り、どのようなフォーラムであるのか興味を持ち、少しでも勉強になればと意気込んで参加させていただきました。

検査業務として超音波映像を観察していますが、放射線、特にCT、MRI等の内容についてまた放射線業務について実際の放射線技師の先生からくわしく説明を受け被爆の問題等非常に参考になる機会にめぐまれたことは少なからず勉強になりました。

やはり同じ映像分野として幅広い発想が所見診断に役立つことをあらためて実感したことがこの合同フォーラムに参加した大きな収穫であったと感激しています。

これからもぜひこのような機会を持っていただき勉強のチャンスをあたえて下さる様にお願いします。



### 第15回 大阪病理技術研究会のお知らせ

日時：平成13年6月16日（土）13：30～17：00

場所：あべのメデックス7階医療研修センター研修室B

参加費：会員500円（非会員3,000円）参加者は、日臨技会員証を必ずご持参下さい。

日臨技生涯教育点数C-10点

問合せ先：（財）大阪がん予防検診センター 布引 治 Tel：06-6969-6718 e-mail bxr00@ja2.so-net.ne.jp

一般講演（13:30～13:50）

座長 大阪大学附属病院 吉村 英雄

「超迅速マイクロウェーブパラフィン包埋装置について」 - マイクロメッド U.R.M.ヒストプロセッサの有用性 -

（株）ファインテック 泉 恵子

一般講演（13:50～14:10）

座長 星ヶ丘厚生年金病院 三原 勝利

「病理検査室の空調環境を検討する」

（株）武藤化学薬品 岡本 勝利

要望講演（14:10～14:40）

座長 大阪市立大学医学部附属病院 佐々木政臣

「病理検査室における有機溶媒による汚染について その2」

大阪医科大学附属病院 森川 政夫

休憩

要望講演（15:00～15:50）

座長 大阪がん予防検診センター 布引 治

「形態解析ソフトの有用性について（画像処理からのリサーチ方法の紹介）」

（株）三谷商事 中西 靖裕

特別講演（15:50～16:50）

座長 北野病院 平井 達也

「病理検査における感染症のリスクマネジメント」  
～ AIDS、ヤコブ病にどう対処するか～

京都大学大学院臨床研究科附属総合解剖センター

戸田 好信

### 府立看護短大問題（続報） 府立看護大学の再編成は再検討の方向に

5月7日に開かれた大阪府衛生対策審議会保健医療従事者部会（部会長：吉川邦彦・大阪府医師会副会長）で、大阪府立看護大学を数年後に再編、リハビリテ-ション学部（仮称）リハビリテ-ション学科（仮称）とする構想を諮られたが、同構想が現在短大部においてある臨床検査学科コ-スの廃止を打ち出していることで議論となり看護大学再編成は再検討されることになった。

看護大学の再編構想は短期大学部を廃止し、4年制の看護学部と総合リハビリテ-ション学部に統合するもので、それぞれ大学院コ-スも設ける。看護学部は編入、学士入学の門戸を広くする方針も示唆されており、リ-ダ-養成が主眼。今回は提案そのものに議論は少なく、廃止される予定の臨床検査技師養成コ-スについて、大阪府側に再検討を求めるとして、継続審議となった。

## 平成13年度地区事業部関連名簿

支部名	拠点施設	相談役	支部長および副支部長名	施設名	地区名	区長および副区長名	施設名					
北支部	国立循環器病センター 大阪医科大学附属病院	片山 善章 村上 澄子	支部長 相馬 英一 副支部長 米田 孝司 副支部長 竹下 仁	大阪第二警察病院 国立循環器病センター 大阪府立三島救急救命センター	第1地区	区長 相馬 英一 副区長 井野上 章 " 竹下 仁	大阪第二警察病院 高槻赤十字病院 大阪府立三島救急救命センター					
					第2地区	区長 本岡敬一郎 副区長 野口 正吾 " 米田 孝司	協和会病院 医誠会病院 国立循環器病センター					
					第3地区	区長 佐々木美幸 副区長 横山 有子	箕面市立病院 ガラシア病院					
中央支部	関西医科大学病院 大阪市立大学医学部附属病院	宗像真知子 森田 寛二	支部長 西 時男 副支部長 髭野 泰博 副支部長 戸井 史治	市立枚方市民病院 大阪市立大学医学部附属病院 京阪奈病院	第4地区	区長 西 時男 副区長 戸井 史治 " 白川 端惠	市立枚方市民病院 京阪奈病院 関西医科大学附属香里病院					
					第5地区	区長 森 敬悟 副区長 山脇 浩司	済生会野江病院 阪奈病院					
					第6地区	区長 長嶋 弘之 副区長 福島 成之	大阪市立総合医療センター 淀川キリスト教病院					
					第7地区	区長 福岡 義宣 副区長 吉野 知治	済生会中津病院 住友病院					
					第8地区	区長 大西 正信 副区長 田畑 康弘	大阪府立成人病センター 育和会記念病院					
					第9地区	区長 矢羽田一信 副区長 宮崎 英子 " 市川 晴彦	大阪府医師会保健医療センター 厚生会高津病院 大阪赤十字病院					
					第10地区	区長 水口 洋一 副区長 山城 久和	日生病院 大阪船員保険病院					
					第11地区	区長 髭野 泰博 副区長 松岡喜美子	大阪市立大学医学部附属病院 大阪府立病院					
					第12地区	区長 栗本 幸司 副区長 久保 恵子	小阪産医院 河内総合病院					
					南支部	近畿大学医学部附属病院 市立岸和田市民病院	秋山 利行 朝山 均	支部長 中江 健市 副支部長 杉山 昌晃 副支部長 福田 篤久	近畿大学医学部附属病院 市立岸和田市民病院 大阪府立泉州救命救急センター	第13地区	区長 大山 重勝 副区長 森 雅美	大阪府立羽曳野病院 総合病院 P.L 病院
										第14地区	区長 中江 健市 副区長 出野 憲由	近畿大学医学部附属病院 大阪労災病院
										第15地区	区長 杉山 昌晃 副区長 櫛引 健一 " 坂田 博	市立岸和田市民病院 岸和田徳国会病院 和泉市立病院
第16地区	区長 松野 進 副区長 福田 篤久	総合医療センター市立泉佐野病院 大阪府立泉州救命救急センター										

## 第13回 新入会員研修会のご案内

日時：平成13年6月23日（土）14：30～18：00

場所：株式会社アズウェル大阪本社 本館8階大会議室

対象：新入会員および入会希望者

参加費：無 料

申し込み・問い合わせ先：大臨技事務所 TEL：06-6647-3454、FAX：06-6644-1128

評価点：A - 10点（会員証をお持ちの方は必ず持参して下さい）

プログラム：

- ・ 会長挨拶 社団法人 大阪府臨床衛生検査技師会 朝山 均
- ・ 技師会へのいざない「技師会の目的・展望・活動について」 組織対策部 酒井正容
- ・ 先輩技師からのメッセージ 近畿大学附属病院 前田岳宏
- ・ 特別講演 「患者様が今、何を望んでいるのか」 大阪府立成人病センター 木谷美紀
- ・ 懇親会 医療法人美喜和会淀の水病院 米村博康